



1. お知らせ … 「2022岐阜全国大会」に参加しましょう

□□ \_\_\_\_\_ □□

「2022岐阜全国大会」が、5月13日（金）に三度目の正直で開催されます。コロナの感染拡大防止のため2年間開催できなかった全国大会がやっと行われます。

この全国大会の特徴は、「自費出版漬けの一日」にあります。自費出版事業を行っている事業者が全国から集まり学び情報交換をする一日です。

今回は、現役バリバリアドバイザーが本音を語り、自費出版事業の最前線の姿が見え隠れします。是非岐阜でお会いしましょう。

まだの方は受付願います。

なお、どうしても岐阜に来られない方はオンラインでお申し込みください。（申込書添付）

□□ \_\_\_\_\_ □□

2. ニュース … 第24回文化賞の応募数は721点、昨年より減だが700点超え

□□ \_\_\_\_\_ □□

第24回日本自費出版文化賞応募数が確定しました。計721点です。内訳は、①地域文化部門88点、②個人誌部門118点、③小説部門153点、④エッセー部門109点、⑤詩歌部門89点、⑥研究評論部門103点、⑦グラフィック部門61点でした。

この5年間の応募数は、21回507点、22回508点、23回603点、24回812点、25回721点となっています。

昨年より減りましたが700点を超える健闘です。

□□ \_\_\_\_\_ □□

3. ニュース … 文化賞協賛にお世話になった大東化工株式会社

□□ \_\_\_\_\_ □□

岩根副代表理事のおかげで、岐阜市に本社がある「大東化工株式会社」が日本自費出版文化賞の協賛をしてくれることになりました。大東化工さんは美濃和紙の原料商として創業後、謄写版の原紙やタイプライター用原紙のメーカーとして発展し、その後、和紙の加工で培った固有技術を応用して様々な特殊紙・機能性フィルムを製造。2016年（平成28年）にはニチバン株式会社と資本業務提携を行っています。謄写版やタイプ印刷を経験している軽印刷業出身の多くの事業所がお世話になったご縁です。

<https://www.daito-chemical.com/>

□□ \_\_\_\_\_ □□

4. トピックス … 映画『ツユクサ』で  
千夏代表の「あなたの心に」が流れる

□□ \_\_\_\_\_ □□

主演は小林聡美。『かもめ食堂』『めがね』で人生の豊かさを表現してきた彼女が、この『ツユクサ』でも丁寧に生きることの大切さを、より大人の視点で優しく導いていきます。  
脇を固めるのは、抜群の安定感と演技力を兼ね備えた松重豊、平岩紙、江口のりこ。ちょっぴりコミカルで、じんわり心に沁みってくる、熟達した俳優たちの味わい深い掛け合いも見どころです。

また平山監督たつての希望から、1969年の昭和の名曲「あなたの心に」(ビクターエンタテインメント/中山千夏)が本作のエンディング曲として起用され、大人の人生にそっと寄り添ってくれるようなホッコリあたたかい映画が完成した。  
(アップリンクのメルマガより)  
公式サイト：<https://tsuyukusa-movie.jp/>

□□ \_\_\_\_\_ □□

## 5. 自費出版事情 … ～会員便り～ No.53

□□ \_\_\_\_\_ □□

個人会員 伊藤 淳子 (商業筆名・淳虎)

皆様、初めまして。  
伊藤 淳子 (商業筆名・淳虎) と申します。まだ駆け出しの物書きです。  
よろしく願いいたします。

わたくしは、大きな公募で勝利した『王道系作家』ではなく、ライターのお仕事をしばらくやっていたおかげで、脇道から文筆系の世界に入り込み、いつのまにか『作家』になった、という運のよい虎でした。  
元より書くことは大好きだったため、一人楽しむために小説を書いていたが、それが、あるキャンペーンで受賞した流れから、いろいろやっているうちに、作家となれました。

自費出版を考えたきっかけは、『販促活動』の一つです。  
わたくしの筆名である『淳虎 (本名・伊藤淳子)』の由来は、わたくしが余程ケモノ臭いのか、人生の中で度々『虎』や『Tiger』関係が現れるという話ゆえです (本当のお話です・汗)。

開き直って、『こうなったら、たとえ『猛虎』だろうと、なってやろう』と、実に単純に考えた筆名でした。  
その辺りから、徐々にわたくしの呼び名の一つとなった獣が、『虎』なのです。

これからは、新人会員として今後に期待しております。  
皆様、どうぞよろしくお願いいたします。  
拙文にお付き合いいただきまして、ありがとうございました。

□□ \_\_\_\_\_ □□

☆ 知っとこ 岐阜 ☆ (再) その 12

□□ \_\_\_\_\_ □□

しっとこ岐阜⑫

1年12回シリーズで、『しっとこ岐阜』を書かせていただきました。途中、記事に詰まりながらも岐阜の名所、食べ物、文学や歌など、いろんな角度から記事を書いてきました。普段自分が住んでいる場所を意識して過ごすことが少なくなってきましたが、この連載を書く度に、岐阜という土地を愛しく、誇らしく感じる自分がいました。

あたりまえに眺めていた長良川や金華山の美しさ、暑い中汗をかきながら鮎をいただくヤナ、見事な紅葉を見せるイチョウ並木、いつもと変わらない日常がどんなに素晴らしく輝いていたのかと身に染みて感じます。

最後になりますが、1年間連載させていただきました事を感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

株式会社 岐阜文芸社 飯尾みゆき

\*\*\*\*\*

★あとがき

再連載させていただきました「知っとこ岐阜」も最終回。再連載をご了承いただき、さらに会場手配をしてくださった岐阜文芸社さん、諸々の手配を感謝いたします。来週はやっと、そのリアルな岐阜に出会えます。そして、久しぶりの「自費出版漬け」が楽しみです。周りに興味のある方がいらっしやいましたら、ぜひお誘いくださいませ。これを機にさらに自費出版文化を盛り上げていきましょう。

そして遠方よりお越しの皆さま、くれぐれも気をつけてお越しくくださいませ。

それでは岐阜でお会いしましょう!!!  
最後までお読みくださりありがとうございました。

---

お気づきの点、掲載情報、はたまた私への激励のお言葉がございましたら yumi@maruwanet.co.jp まで、お願いいたします。

\*\*\*\*\*

◆日本自費出版ネットワーク事務局  
〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町7-16 ニッケイビル7階  
電話：03-5623-5411  
FAX：03-5623-5473

<http://www.jsjapan.net/>

\*\*\*\*\*